

株式会社ひょうま SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年10月7日

株式会社ひょうま
代表取締役 吉田 拓也

◆経営方針

みなさまによりよい、「こころのやすらぎ。」をお届けし、より豊かで明るい社会づくりに貢献する。

◆目指す姿

「こころのやすらぎ。」を軸として既存事業を洗練させ、新規事業を創出する。

「感謝」と「こころのやすらぎ。」の探求が出来る人材を育成し、協働する。

「人」とのつながりを通して、社会にも「こころのやすらぎ。」を提供する。

SDGsの達成に向けた取り組み

働きがい

社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。

<具体的な取り組み>

資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備／コンプライアンスやハラスメントに関する相談・通報窓口の設置／従業員の出産・育児・介護に関する休暇制度や勤務環境の配慮

ー 関連ゴール ー



省エネ・節電

CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

<具体的な取り組み>

照明のこまめな消灯や待機電力の節約／LED化の推進／太陽光発電設備を導入し再生可能エネルギーを排出・利用促進／環境問題に対する教育・研修・啓発

ー 関連ゴール ー



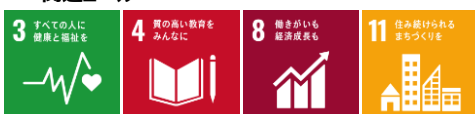
地域活性化・産業振興

持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

社会科見学や職場見学、職業体験等、地域の教育に貢献する活動／地域の福祉活動に対し、協賛・寄付や活動への参画／地元人材の積極的な採用(Uターン、Iターン人材)

ー 関連ゴール ー



社会課題解決に資する製品・サービス開発

SDGsのターゲットやゴールと自社事業のつながりに関して理解を深め、今後SDGsに貢献する製品・サービスの開発に取り組みます。

<具体的な取り組み>

自社事業による社会的課題へのアプローチを検討・整理／総合的な終活パートナー企業としてひとりひとりのニーズに適切なサービスを提供／高齢化に対応する福祉システムの構築及び運営

ー 関連ゴール ー



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

